

4.転倒・転落発生率

令和 6 年度の転倒・転落発生率を集計しました。

定 義

◇集計値は次の式で算出した値とする。

(退院患者に発生した転倒・転落回数／退院患者の在院日数の合計) × 1000

退院患者の在院日数合計 (分母)	退院患者に発生した 転倒・転落回数合計 (分子)	転倒・転落発生率
5 4 7 0 6	1 8 3	3. 3 5 ‰

解 説

入院中に病院内で転倒転落した回数を集計しました。患者さんが自立的に活動される限り、完全に防ぎきれものではありませんが、転倒により打撲や裂傷などをきたすことがありますので、回数を減らすことに努めています。入院時に転倒転落アセスメントで危険性を把握し、危険度が高い患者さんには看護計画を作成し、注意深く観察しています。